

令和2年3月30日

東京都小学生バレーボール連盟
登録団体関係者様
選手の皆さんへ

緊急のお知らせ

東京都小学生バレーボール連盟では、3月2日からの全国の小学校の臨時休校に伴い、チームの活動の自粛をお願いしてきました。そのため、ミカサ杯の2日目や近県交流大会そして各市区町村においては卒業生大会を中止にしなければならなくなりました。

都小連が一丸となり、新型コロナウイルスの感染を防止して、選手を初め、指導者や保護者から感染者を出さない努力をしているところです。しかし、活動の自粛をお願いしていたにもかかわらず、地域の体育館で練習や練習試合をしたり、他県へ出かけて行き、練習試合をしていたりしたチームがあるということを聞きました。とても残念な気持ちでいっぱいです。

皆さん、この1か月バレーボールができずに辛かったことと思います。しかし、東京都では、さらに感染者が増え続け週末の外出自粛をしなければならない状況にあります。また、小学校の体育館も未だ使用することができません。このような状況が続いている限り、当連盟では引き続き活動を自粛せざるを得ません。

しかしながら、子どもたちの体力の低下を防ぐためにも、以下のような取り組みを提案します。

○公園や河川敷、校庭などの屋外では、積極的に体を動かすようにしましょう。また、ボールが使える屋外の場所では、ボールを使って練習しましょう。

※人と人が密着するような練習は辞めてください。手洗いとうがいがいも忘れずにしましょう。

○都小連のホームページに載っているトレーニングをしましょう。

◎今後の活動に関して

①市区町村の公立小学校の体育館が使えない時は、活動を辞めてください。

※私立の学校や地域の体育館を使っても辞めてください。

②市区町村の公立小学校の体育館が使えるようになれば、以下のことに気を付けながら活動をしてもらいます。

○体育館の扉や窓を開け、換気の良い状態で練習をする。

○体調のすぐれない児童は参加しない。

○手洗いやうがいをこまめにする。

○激しい練習や長時間の練習をせず、疲れを残さないようにする。

○できるだけ身体の接触がないような練習を工夫する。

③市区町村によって、公立小学校の体育館の使用が違うこともあります。使えない市区町村のチームは、使える市区町村のチームにお願いをして練習試合などをしてもいいです。移動の際には、感染の予防に十分に気を付けてください。また、他県へ移動しての練習試合は辞めてください。

④第40回全日本小学生バレーボール大会について

ゴールデンウィーク明けの5月7日（木）現在の状況によって判断します。

○公立小学校の体育館が使えるようになれば、支部予選を行います。

○公立小学校の体育館が使えない場合は、大会を中止にします。

※支部代表者会議を行い、会場確保や抽選などを行い、準備をしてください。また、その際に、登録料を支払い、団体登録届・宣誓書を提出してください。

⑤都小連の総会に関して

4月23日（木）に行われる総会は、中止とします。そのため、総会資料を各チームに送りますので書面での評決をお願いします。

今後の状況によっては、当連盟の提案が変わるかもしれません。その時は、各チームに連絡をします。今後も引き続き、毎日の生活においては、緊張感をもって、気を付けてお過ごしください。

東京都小学生バレーボール連盟
会 長 片野 昭秀
理事長 大久保裕二